

## 第2回 仙台市交流人口ビジネス活性化懇話会 議事概要

■日 時：平成30年7月12日（木）18：00～20：15

■会 場：仙台市役所本庁舎2階 第二委員会室

■テーマ：コンテンツの発掘・磨き上げ

### ■参加者（敬称略）：

仙台市長 郡 和子（座長）  
一般社団法人まちくる仙台 代表理事 石井 光二  
株式会社たびむすび 代表取締役 稲葉 雅子  
株式会社鷹泉閣岩松旅館 代表取締役 岩松 廣行  
泉かむりの里観光協会 会長 鎌田 秀夫  
株式会社 KOTOWARI 代表取締役社長 佐藤 学  
仙台朝市商店街振興組合 副理事長 庄子 泰浩  
一般社団法人梅部 代表 中野 由美  
株式会社オマツリジャパン 共同代表取締役 COO 山本 陽平  
（進行役：仙台市文化観光局長 天野 元）

- 次 第：1. 市長挨拶  
2. 参加者自己紹介  
3. 話題提供  
4. 意見交換

### ■主なご意見

#### 【新たなコンテンツの発掘】

- ・面白いコンテンツを見つけたとき、すぐにキャッチアップできる反射神経が必要。また、面白いことをしている人にコンテンツが付いていることが多いので、人に着目するのも効果的。
- ・コンテンツを作る際は、その運用・利用方法も考えて作るべき。
- ・市民の普段の暮らしを見せることも観光資源の一つになる。
- ・地元の方が地元に興味を持ち、話題になるようなコンテンツ作りも必要。

#### 【マイナーコンテンツの重要性】

- ・トレイルランなどマニアックなコンテンツが重要。大きな宣伝をしなくても、旅行者が口コミで広めてくれる。また、有名な人が来ると日本中からファンが訪れるので効果的。
- ・マイナーコンテンツは一定層に対して非常に求心力がある。京都や札幌などの観光都市に対抗するのは難しいので、コア層向けのマイナーコンテンツを充実させていくことが仙台には必要。

#### 【既存コンテンツの磨き上げ】

- ・西部地区の自然や温泉資源を生かし、自転車、オフロードバイク、ヴィーガン料理などを組み合わせたコンテンツが創出できるとよい。

- ・西部地区に残る豊かな自然を活用し、「杜の都」をウリにした取り組みが必要。
- ・仙台の強みとなるコンテンツは「伊達文化」。茶道や能などの担い手の方々の協力を得て、商品化することも仙台市のためになるのでは。
- ・コンテンツを磨く際は、マーケティングに基づき、ターゲットを明確化すべき。
- ・弱点をウリにする発想の転換も必要（例：日本一臭いアニメイトが話題になった）。

#### 【消費拡大・ピークシフトにつながるコンテンツの創出】

- ・アニメ・漫画コンテンツは閑散期などの時期に関係なく人を呼び込むことが可能。
- ・地元の宿泊施設や飲食店と連携することにより、消費につながるコンテンツになる。
- ・一時的なイベントではなく、常時楽しめるコンテンツが必要。
- ・年1回の祭りも、踊りの体験講座等を実施することで、観光客の年間平準化が可能。祭りは宿泊、飲食、お土産など消費を発生しやすいコンテンツ。中規模の祭りの磨き上げも効果的。
- ・祭りの栈敷席に個室や名産品の食べ放題、飲み放題などを付けて10万円、20万円のラグジュアリー席にし、富裕層向けに商品化することも有効。

#### 【インバウンド向けコンテンツ】

- ・ショッピングも仙台の重要なコンテンツなので、インバウンド向け決済環境の改善も必要。
- ・仙台は商業都市で景観が弱いところもあるが、着物が似合うスポットとの連携や和 문화体験との組み合わせで、外国のお客さまに喜んでいただくことが可能。
- ・外国人は「見るお祭り」よりも踊りの方が人気が高い。SNSなどのフォトニーズにも対応できるので、すずめ踊りなどを活用し、ナイトエンタメのコンテンツに磨き上げられればよい。
- ・欧米の方は特に文化体験にお金を払う傾向にある。裸祭り、火祭りなどが人気。ターゲットのニーズをしっかりと調査すべき。インフルエンサーに楽しんでもらうことで拡散が可能。

#### 【コンテンツのコラボレーション】

- ・旅行の目的となるコンテンツと、来た人が楽しめるコンテンツをつなぐ取り組みも必要。
- ・西部地区と中心部のコンテンツのコラボレーションも必要。都会の良いところと田舎の良いところを結び付けられるようなイベントができればよい。
- ・コンテンツを提供する人たちの情報共有化が必要。観光客の声を一つにまとめることを行政にお願いしたい。まち歩きなどをやりたいという人がたくさんいるので、そうした人を取りまとめられるプラットフォームがあるとよい。

#### 【その他のご意見】

- ・コンテンツ作りと同時に、プロモーションも重要。直行便のある日本国内へのプロモーションも引き続き必要である。
- ・SNSでの情報発信は重要であるが、うまく発信するためのスキルも身に着けるべき。
- ・西部地区にも観光客が訪れるよう新しい観光ルートを作る必要がある。